

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度5月補正予算

支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：児童福祉諸費

## 事業名 児童養護施設等光熱費高騰対策交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 子ども家庭課 児童養護第二係

電話番号：058-272-1111(内3560)

E-mail：c11217@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 7,872 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	7,872	0	0	0	0	0	0	0	7,872
決定額	1,968	1,968	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

光熱費 (電気・ガス料金) の高騰の影響を受ける児童養護施設等に対し、円滑な運営に支障が生じないように、光熱費の高騰分を支援する必要がある。

### (2) 事業内容

児童養護施設等に対し、光熱費の高騰分を支援する。

#### <対象施設>

児童養護施設、乳児院、児童心理治療施設、ファミリーホーム、自立援助ホーム、婦人保護施設、母子生活支援施設

#### <対 象>

電気代及びガス代の高騰分相当金額

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・ 県補助率 1 / 2

(4) 類似事業の有無

- ・ 無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	7,872	光熱費高騰分に相当する金額に対する補助
合計	7,872	

**決定額の考え方**

事業内容を精査し所要額を計上します。なお、支援期間は半年とします。  
財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

光熱費（電気・ガス料金）の高騰の影響を受ける児童養護施設等に対し、円滑な運営に支障が生じないように、光熱費の高騰分を支援する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

光熱費の高騰の影響を踏まえた緊急的支援であり、指標の設定はなじまない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和3年度	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価)	<p>3 光熱費(電気・ガス料金)は高騰しており、適切な施設運営のための支援が必要となっている。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 児童養護施設等が適切に支援を受けられるよう、事業の周知を図る。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	